
1. 業務概要

目 次

1. 業務概要	1-1
1-1. 業務の目的	1-1
1-2. 業務概要	1-1
1-3. 業務項目	1-1
1-4. 位置図	1-1
1-5. 実施方針	1-2
(1) 計画及び準備	1-2
(2) 将来交通量の推計	1-2
(3) 整備効果の整理	1-2
(4) 説明資料作成	1-2
(5) 報告書作成	1-2
1-6. 業務フロー	1-3
1-7. 業務組織計画	1-4
1-8. 連絡体制	1-5

1. 業務概要

1-1. 業務の目的

本業務は、将来交通需要推計手法の最新知見を踏まえ、「費用便益分析マニュアル」に則して東京外かく環状道路（関越～東名）の整備による将来交通量を推計するとともに、その整備効果を整理し、その結果等を分かり易く説明する資料の作成を行った。

1-2. 業務概要

- 1) 業務名：H25外環交通分析検討業務
- 2) 工期：平成25年5月22日～平成26年3月25日
- 3) 発注者：国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所
- 4) 受注者：パシフィックコンサルタンツ株式会社

1-3. 業務項目

- ①将来交通量推計
- ②整備効果の整理
- ③説明資料の作成
- ④報告書作成

1-4. 位置図



図 1-4.1 対象範囲位置図

1-5. 実施方針

(1) 計画及び準備

業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成し、調査職員に提出する。

(2) 将来交通量の推計

最新の道路交通センサスに基づいて交通量配分用データを作成し、東京外かく環状道路（関越～東名）が整備される場合とされない場合の交通量配分を実施する。

なお、推計に係るデータはその条件等も含め電子データで提出するものとし、詳細については調査職員と協議する。

1) 交通量配分用データの作成

① 将来配分データ作成

関東地方整備局作成の最新の道路交通センサスに基づく将来 OD 表（平成 42 年）及び将来道路計画を基に、本業務における配分用の将来 OD 表（平成 42 年）、将来道路網（平成 42 年）を作成する。

2) 交通量配分

① 将来交通量配分

作成した将来道路網及び将来 OD 表を用いて、分割・転換率併用配分法により将来交通需要（平成 42 年）を推計するものとする。検討ケースは東京外かく環状道路（関越～東名）の整備ありと整備なしの 2 ケースとする。

(3) 整備効果の整理

(2) 将来交通量の推計結果に基づき、東京外かく環状道路（関越～東名）の整備ありと整備なしの両ケースの配分結果等を用いて費用便益分析を行うものとする。また、その他の整備効果についても、最新のデータや知見及び調査結果等に基づいて整理を行うものとする。

なお、整備効果に係るデータはその条件等も含め電子データで提出するものとし、詳細については調査職員と協議するものとする。

(4) 説明資料作成

(2) 将来交通量結果、(3) 整備効果の整理でとりまとめた整備効果等について、委員会用の資料を作成する。詳細については調査職員と協議するものとする。

(5) 報告書作成

上記の内容をとりまとめ、報告書の作成を行う。

1-6. 業務フロー

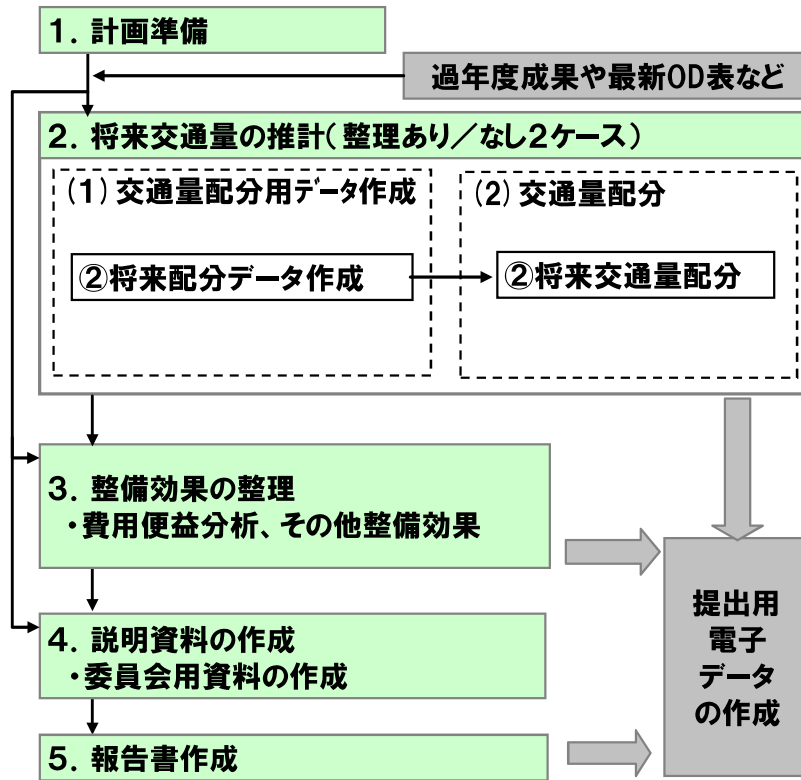


図 1-6.1 業務フロー

1-7. 業務組織計画

本業務における業務組織計画は、以下のとおりである。

表 1-7.1 業務組織計画

	技術者名	所属・役職	担当する 分担業務の内容
管理 技術者	[Redacted]	[Redacted]	・業務全体統括
照査 技術者			・照査
担当 技術者			・将来交通量推計 ・整備効果の整理
			・整備効果の整理 ・説明資料の作成
			・将来交通量推計 ・説明資料の作成
			・整備効果の整理
			・整備効果の整理

1-8. 連絡体制

本業務における連絡体制は、以下のとおりである。

<住 所>	〒163-6018 東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号 住友不動産新宿オークタワー22F
<電 話>	[Redacted]
<FAX>	[Redacted]
<メール>	[Redacted]

(本業務担当者全員配信のメーリングリスト)

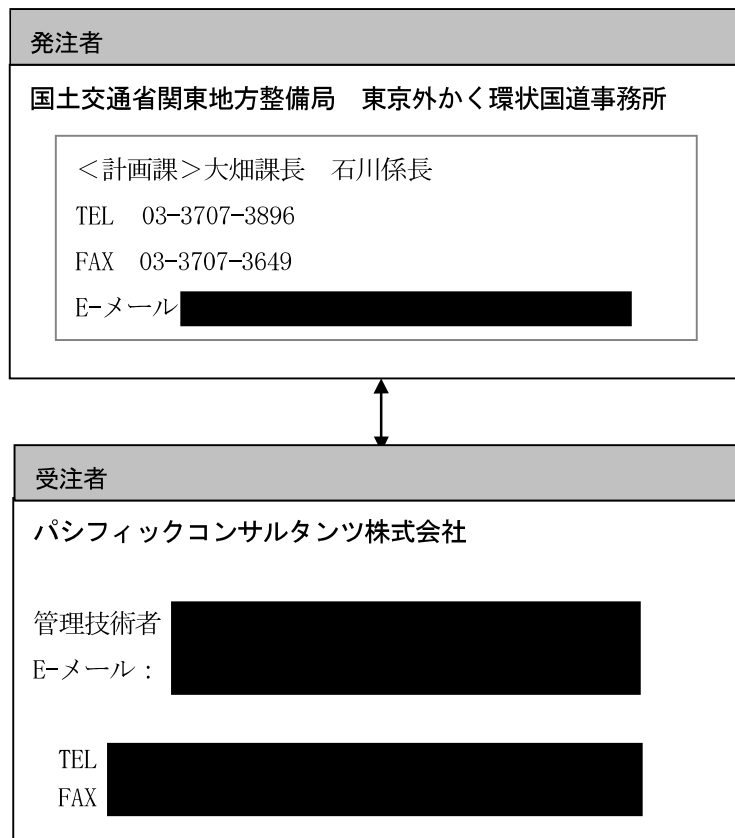


図 1-8.1 連絡体制